



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月7日

上場会社名 平安レイサービス株式会社 上場取引所 東  
コード番号 2344 URL <http://www.heian-group.co.jp/>  
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 朗弘  
問合せ先責任者(役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 土屋 浩彦 (TEL) 0463-34-2771  
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	7,324	4.9	1,100	16.1	1,198	13.8	638	△6.8
2023年3月期第3四半期	6,984	7.0	947	20.2	1,053	17.5	684	13.9

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 642百万円(△6.2%) 2023年3月期第3四半期 685百万円(13.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	52.47	—
2023年3月期第3四半期	56.02	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	33,534	20,507	61.2
2023年3月期	33,932	20,285	59.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 20,507百万円 2023年3月期 20,285百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	13.00	—	15.00	28.00
2024年3月期	—	14.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	15.00	29.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,932	2.7	1,588	6.4	1,708	5.0	1,117	6.1	92.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※当社は、2023年11月7日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行っております。

「1株当たり当期純利益」については、自己株式の取得の影響を考慮しております。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	12,306,795株	2023年3月期	12,306,795株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	227,000株	2023年3月期	139,100株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	12,159,050株	2023年3月期3Q	12,216,350株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済の概況は、先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあり緩やかな回復が続くことが期待されております。しかしながら、世界的な金融引き締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっております。また、物価上昇、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響、さらに令和6年能登半島地震の経済に与える影響に十分留意する必要があります。

このような環境下におきまして、当社グループは周辺売上増強、新商品・新サービスによる収益源の確保に努めるとともに、コスト改善による利益率維持向上に努めてまいりました。

セグメントごとの業績は以下のとおりであります。

#### ① 冠婚事業

当事業では、フォトウェディングや成人式などの各種衣裳レンタルや写真撮影といった商品の販売強化を行ってまいりました。また、コミュニティーウェディングの新スタイルとなるコーディネートをSNSやWebにて露出強化、衣裳や写真を中心としたプランや会食を伴う小規模ウェディング専用のプランを見直し告知を行うなど、新規顧客誘引に努めてまいりました。

その結果、売上高は226百万円（前年同期比17.2%増加）、営業利益は37百万円（前年同期比122.0%増加）となりました。

#### ② 葬祭事業

当事業は、平安レイサービス株式会社とさがみライフサービス株式会社の2社で構成されております。

当事業では、建物貸切型の葬祭施設として2023年11月に「湘和会館南町」を開業し、順調に施行件数を伸ばしました。

また、故人を生花で囲んで送る「花園」や思い出の品々で人柄を表現する「追悼壇」、オブジェや装飾と生花を融合させた「追悼生花祭壇」、重低音から超高音まで原音を忠実に再現する「オリジナル大型スピーカー」により故人を偲ぶ音楽葬の提案、その他社内製作によるオリジナル商品を通じてご家族の方々の想いを形にする提案を継続して行っております。また、家族のご安置ニーズに対応するべく故人にゆっくりと寄り添える貸切の個室型安置室「貴殖室」をはじめ、人の尊厳を大切にすることご安置設備の拡充を行い顧客満足度向上に努めてまいりました。

教育面では、当社独自となる生前相談の研修であるカウンセリングセールストーク研修、潜在的な想いを当社オリジナル商品を通じて具現化するコンサルティングセールストーク研修を常に現場で行えるよう、管理職に対して改めて実施しております。

その結果、当第3四半期連結累計期間において当社主要エリアにおける死亡人口増減率は前年同期に比べ下降しましたが、施行件数及び葬祭一件単価が増加したことにより、売上高は6,257百万円（前年同期比4.9%増加）、営業利益は1,723百万円（前年同期比13.3%増加）となりました。

#### ③ 互助会事業

当事業では、互助会利用件数及び互助会利用時の葬祭一件単価が増加したことにより、売上高は151百万円（前年同期比9.5%増加）、営業利益は82百万円（前年同期比20.8%増加）となりました。

#### ④ 介護事業

当事業では、高齢者向け賃貸住宅などで収益は改善したものの、グループホームなどで教育期間中の人件費や物価高による運営経費の負担増加を補いきれませんでした。売上高は826百万円（前年同期比1.2%増加）、営業利益は22百万円（前年同期比26.0%減少）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は7,324百万円（前年同期比4.9%増加）、営業利益は1,100百万円（前年同期比16.1%増加）、経常利益は1,198百万円（前年同期比13.8%増加）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は第2四半期連結会計期間に計上した特別損失の影響により638百万円（前年同期比6.8%減少）となりました。

なお、各事業の売上高、営業損益はセグメント間の取引による金額を含んでおります。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の連結財政状態は、総資産は前連結会計年度末に比較して397百万円の減少となりました。流動資産では、現金及び預金が624百万円減少しました。固定資産は、土地の取得及び葬祭新店舗の開設により有形固定資産が555百万円増加しました。

負債合計は、前連結会計年度末に比較して619百万円の減少となりました。流動負債は、主に未払法人税等の減少により376百万円減少しました。固定負債では、前払式特定取引前受金が243百万円減少しました。

純資産は、前連結会計年度末と比較して221百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月8日に公表いたしました業績予想のとおりであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,662,665	8,038,014
売掛金及び契約資産	218,362	248,079
商品及び製品	44,301	42,241
原材料及び貯蔵品	119,511	150,212
その他	183,696	237,912
貸倒引当金	△3,090	△3,100
流動資産合計	9,225,447	8,713,359
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,240,860	6,225,586
機械装置及び運搬具（純額）	196,191	204,974
工具、器具及び備品（純額）	191,694	165,286
土地	9,139,469	9,774,848
建設仮勘定	182,115	134,732
有形固定資産合計	15,950,332	16,505,428
無形固定資産	67,457	56,785
投資その他の資産		
投資有価証券	117,231	609,227
長期貸付金	10,000	10,000
繰延税金資産	416,215	428,558
供託金	6,326,000	5,416,000
敷金及び保証金	1,531,243	1,502,430
その他	288,196	292,363
投資その他の資産合計	8,688,886	8,258,579
固定資産合計	24,706,675	24,820,793
資産合計	33,932,122	33,534,153

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	206,190	202,580
未払法人税等	377,670	57,746
未払消費税等	96,154	106,116
掛金解約手数料戻し損失引当金	1,210	1,170
その他	728,014	664,727
流動負債合計	1,409,240	1,032,341
固定負債		
役員退職慰労引当金	83,912	83,912
退職給付に係る負債	182,862	184,398
資産除去債務	157,693	160,337
前払式特定取引前受金	11,775,271	11,531,843
その他	37,789	34,064
固定負債合計	12,237,528	11,994,556
負債合計	13,646,768	13,026,897
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	785,518	785,518
資本剰余金	2,838,393	2,838,393
利益剰余金	16,775,522	17,060,693
自己株式	△115,783	△183,797
株主資本合計	20,283,650	20,500,807
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,703	6,447
その他の包括利益累計額合計	1,703	6,447
純資産合計	20,285,353	20,507,255
負債純資産合計	33,932,122	33,534,153

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	6,984,420	7,324,409
売上原価	4,961,065	5,091,508
売上総利益	2,023,355	2,232,900
販売費及び一般管理費	1,075,507	1,132,218
営業利益	947,847	1,100,682
営業外収益		
受取利息	615	1,440
受取配当金	831	997
掛金解約手数料	19,504	19,485
受取家賃	36,468	34,981
その他	59,578	51,100
営業外収益合計	116,998	108,005
営業外費用		
供託委託手数料	226	225
掛金解約手数料戻し損失引当金繰入額	1,213	982
保険解約損	529	527
減価償却費	7,420	7,966
その他	2,193	447
営業外費用合計	11,583	10,149
経常利益	1,053,262	1,198,537
特別損失		
固定資産除却損	24,799	—
減損損失	—	234,234
特別損失合計	24,799	234,234
税金等調整前四半期純利益	1,028,462	964,304
法人税、住民税及び事業税	336,207	340,849
法人税等調整額	7,910	△14,580
法人税等合計	344,117	326,269
四半期純利益	684,344	638,034
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	684,344	638,034



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	684,344	638,034
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	850	4,743
その他の包括利益合計	850	4,743
四半期包括利益	685,195	642,778
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	685,195	642,778
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2022年6月26日 定時株主総会	普通株式	171,187	14	2022年3月31日	2022年6月28日	利益剰余金
2022年11月7日 取締役会	普通株式	158,960	13	2022年9月30日	2022年12月6日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2023年6月27日 定時株主総会	普通株式	182,515	15	2023年3月31日	2023年6月29日	利益剰余金
2023年11月7日 取締役会	普通株式	170,347	14	2023年9月30日	2023年12月6日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	冠婚事業	葬祭事業	互助会事業	介護事業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる 収益	193,091	5,965,057	19	816,991	6,975,159	9,261	6,984,420
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	193,091	5,965,057	19	816,991	6,975,159	9,261	6,984,420
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	138,238	—	138,238	—	138,238
計	193,091	5,965,057	138,257	816,991	7,113,398	9,261	7,122,659
セグメント利益又は 損失(△)	17,048	1,521,758	68,097	29,838	1,636,743	△358	1,636,384

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,636,743
「その他」の区分の損失(△)	△358
全社費用(注)	△688,537
四半期連結損益計算書の営業利益	947,847

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	冠婚事業	葬祭事業	互助会事業	介護事業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	226,326	6,257,456	14	826,629	7,310,427	13,981	7,324,409
その他の収益							
外部顧客への売上高	226,326	6,257,456	14	826,629	7,310,427	13,981	7,324,409
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	151,362	—	151,362	—	151,362
計	226,326	6,257,456	151,376	826,629	7,461,789	13,981	7,475,771
セグメント利益	37,846	1,723,494	82,275	22,085	1,865,701	987	1,866,689

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,865,701
「その他」の区分の利益	987
全社費用(注)	△766,006
四半期連結損益計算書の営業利益	1,100,682

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「葬祭事業」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において、234,234千円であります。